【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成19年10月25日(2007.10.25)

【公開番号】特開2004-164652(P2004-164652A)
【公開日】平成16年6月10日(2004.6.10)
【年通号数】公開・登録公報2004-022
【出願番号】特願2003-393268(P2003-393268)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｔ　1/00　(2006.01)
Ｇ０６Ｆ　1/00　(2006.01)
Ｇ０６Ｆ　21/20　(2006.01)
Ｇ０６Ｔ　7/00　(2006.01)
Ａ６１Ｂ　5/117　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｔ　1/00　４００Ｈ
Ｇ０６Ｔ　1/00　４３０Ｇ
Ｇ０６Ｆ　1/00　３７０Ｅ
Ｇ０６Ｆ　15/00　３３０Ｆ
Ｇ０６Ｔ　7/00　５１０Ｂ
Ａ６１Ｂ　5/10　３２０Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成19年9月10日(2007.9.10)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
指に対して光を照射する光源と、
前記指を透過する光の撮像を行う撮像部と、
前記撮像部で撮像された画像を登録された画像と照合して認証する画像演算部とを有する個人認証装置であって、
前記画像演算部は、前記撮像された画像と前記登録された画像との間で、２次元配列を構成する要素の一致度の程度に対して演算出力値が単調増加であるような相関演算処理を行うことにより認証を行うことを特徴とする個人認証装置。
【請求項２】
請求項１に記載の個人認証装置において、個人情報を入力させる入力手段を有し、前記演算部は、前記入力手段に入力された情報に基いて前記登録された画像をデータベースから選択し、前記撮像された画像と照合して認証することを特徴とする個人認証装置。
【請求項３】
請求項１に記載の個人認証装置において、前記相関演算処理は、２次元コンボリューション演算であることを特徴とする個人認証装置。
【請求項４】
請求項１に記載の個人認証装置において、前記相関演算処理は、２次元逆高速フーリエ変換を用いることを特徴とする個人認証装置。